

高速リストアクラウド型 オンラインバックアップサービス シーサーガード +BACKUP

DOVA
CORPORATION
<http://www.dova.co.jp/>

マーケティング&セールスグループ 井口和彦

会 社 名	株式会社ドヴァ
本 社 所 在 地	〒220-8117 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー17階
電 話	0 4 5 - 2 2 2 - 6 6 0 0
支 店 所 在 地	〒900-0213 沖縄県名護市豊原224番地3号 名護市マルチメディア館
設 立	1 9 9 8 年 1 0 月 2 8 日
代 表 取 締 役	土橋 整
主 要 事 業	<ul style="list-style-type: none">■ISP事業■通信回線販売業、代理店■レンタルサーバ事業■電気通信工事■機器販売■Webページ制作、Webサイト構築■ICT基盤の設計、構築■情報セキュリティのコンサルテーション■開発構築サービス■システム開発■運用サービス



本来の得意領域だけに専念したい



SIer様



ベンダー様

より多くの製品販売に集中したい

ワンストップでサービスを受けたい



ユーザー様

皆様のICTコンシェルジュとして
様々なご要望にお応え出来ます



ドヴァ



◆2009年に沖縄県でISP事業スタート

2009年に沖縄県でISP事業を開始しました。
沖縄県内の通信品質向上や首都圏都市部との価格の格差を
軽減し、お客様のDRやBCPの支援を行っております。

◆2011年クラウド型オンラインバックアップサービス提供

ラック料金や専用の情報資産、運用・保守に投資はできないが、
大事なデータだけでも遠隔地に保全・退避したい、
既にハウジング等のサービスを受けているが、データだけは
個別に保全・退避を行いたい、等の要望により
『シーサーガード +BACKUP』の提供を開始しました。





「簡単！」

「安心！」

「BCP！」

やっけて良かった！
バックアップサービスです。



◆ 簡単！

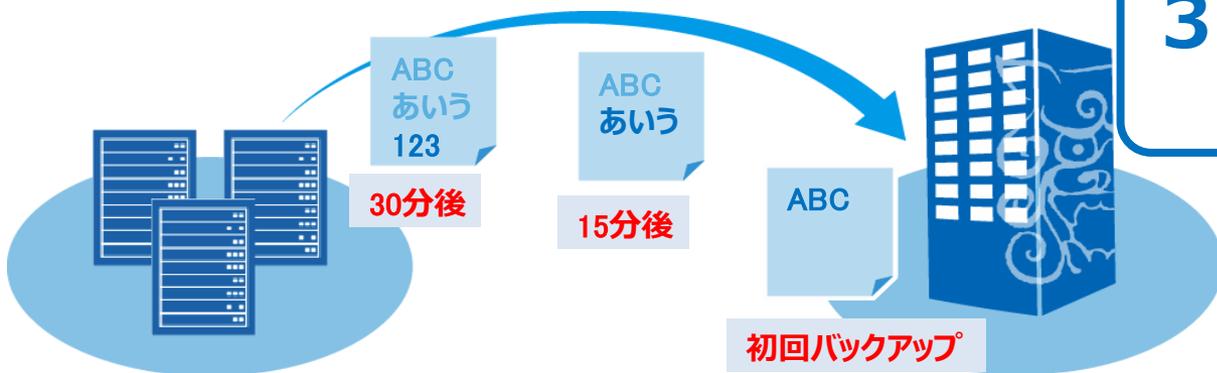


3ステップ

1. インストール

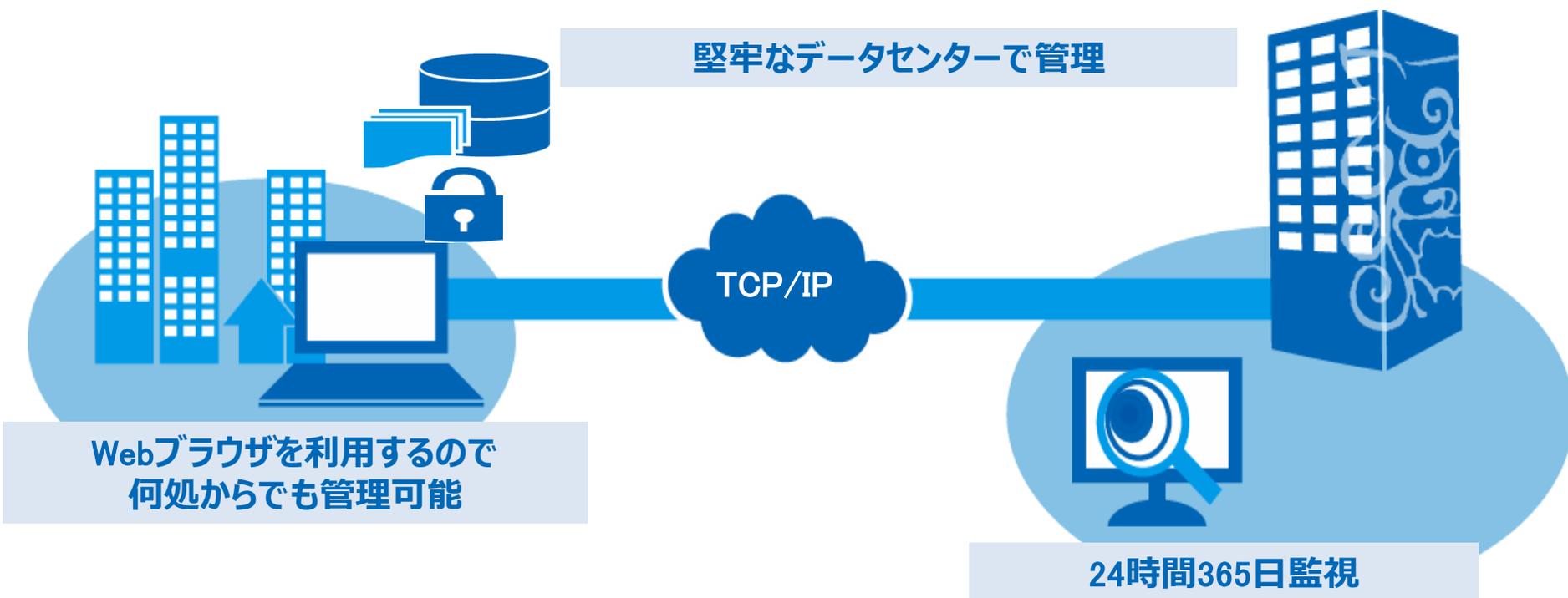
2. ブラウザで
ログイン3. 対象ファイルを選
択

最短15分毎に全自動バックアップ°



◆安心

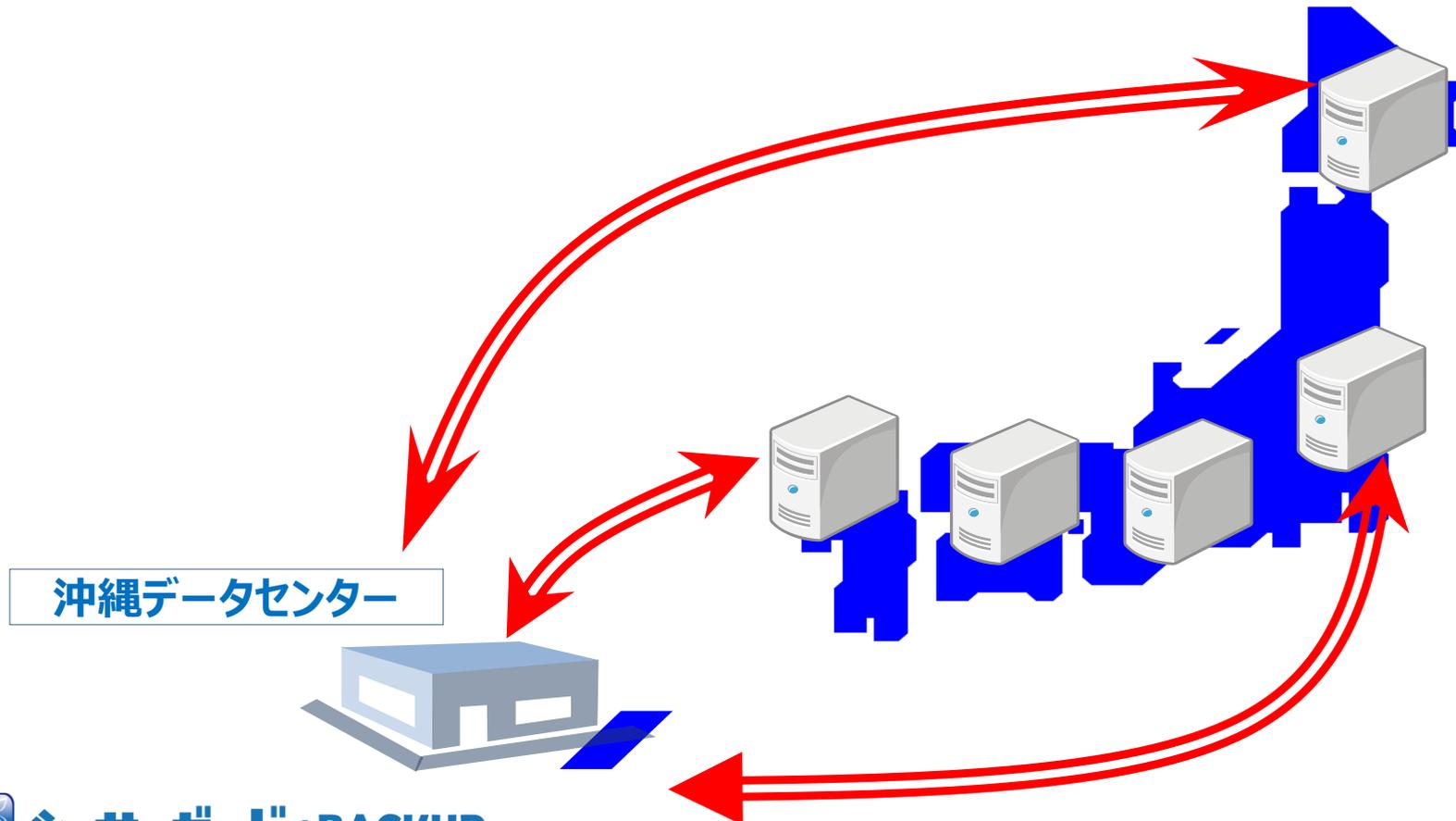
データは暗号化されてデータセンターへ送られ
暗号化されたままデータセンターで保管



◆BCP

災害に強い沖縄から

どこでも、どこへでもバックアップ、リストアが可能





様々なクラウドサービスとの
バックアップ連携も可能！





会社概要

会社名	株式会社オキット
英文社名	OKIT CORPORATION
本社所在地	〒905-2172 沖縄県名護市豊原224番地3号 名護市マルチメディア館
横浜支社	〒220-8117 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号 横浜ランドマークタワー17F
Laboratory	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地 国立大学法人琉球大学 産学官連携推進機構内
電話	050-3521-7131
設立	2012年6月28日



2014年09月05日 07時30分 更新

沖縄地域IXサービスのオキット、IT分野で初の特認区を目指す

法改正によって沖縄県内の特別地区が拡充。認定条件に改善も図られた。そうした中、情報通信産業特区で最初の認定を狙うのがオキットだ。

【伏見学, ITmedia】

印刷/PDF ツイート/7 いいね!/60 チェック 8+1 1 Pocket 2 通知

- 企業でも本当に使えるの？OpenStackの可能性を探る
- ビジネス成長の鍵は“人のつながり” ソーシャル時代のIT基盤

2014年4月1日に施行された「沖縄振興特別措置法」の一部改正案。これによって、名護市に設置されていた従来の金融特区を抜本的に見直し、経済金融活性化特別地区を創設するほか、情報通信産業振興地域にかかわる地域指定権限を沖縄県知事に移譲するなどの新たな要件が盛り込まれた。

情報通信産業に関連するポイントとしては、振興地域および特別地区を拡充。現在は、那覇・浦添地区（那覇市および浦添市全域）、名護・宜野座地区（名護市および宜野座村全域）、うるま地区（うるま市全域）が特区に、宜野湾市や石垣市など24市町村が新興地域の対象となっている。

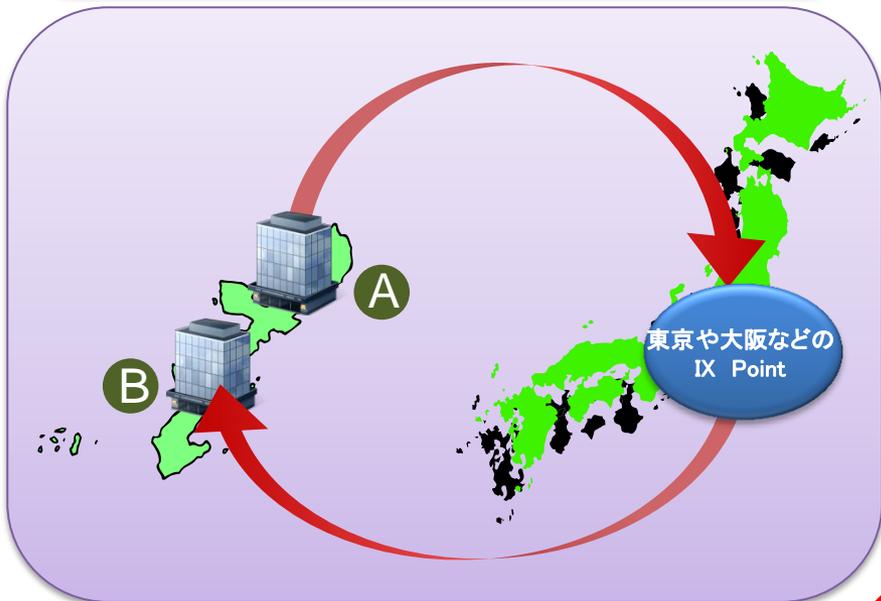
特区での優遇措置としては、特区内に営む特定の情報中枢事業から得られた法人所得について、設立後10年間、40%に相当する金額を損金の額に算入（ただし、情報通信産業振興地域にかかわる投資税額控除制度との選択）される。対象となる企業は、特区内に新設された法人（2012年5月24日以降）であり、常時使用する従業員が5人以上であることなどの要件を満たす認定法人（沖縄県知事が認定）である。



名護市の情報通信産業特区で事業展開するにあたって、9月2日に名護市・稲嶺進市長（左）を訪ねたオキットの北村憲規代表（中央）、ドヴァの土橋隆社長（右）

株式会社オキットは
沖縄振興特別措置法の
改正に伴い、
情報通信産業として
沖縄県のITの発展に寄与したく、
また同分野で初の認定取得を
目指し、9月1日に沖縄県へ
情報通信産業特別地区への
認定申請を行いました。

沖縄従来の通信



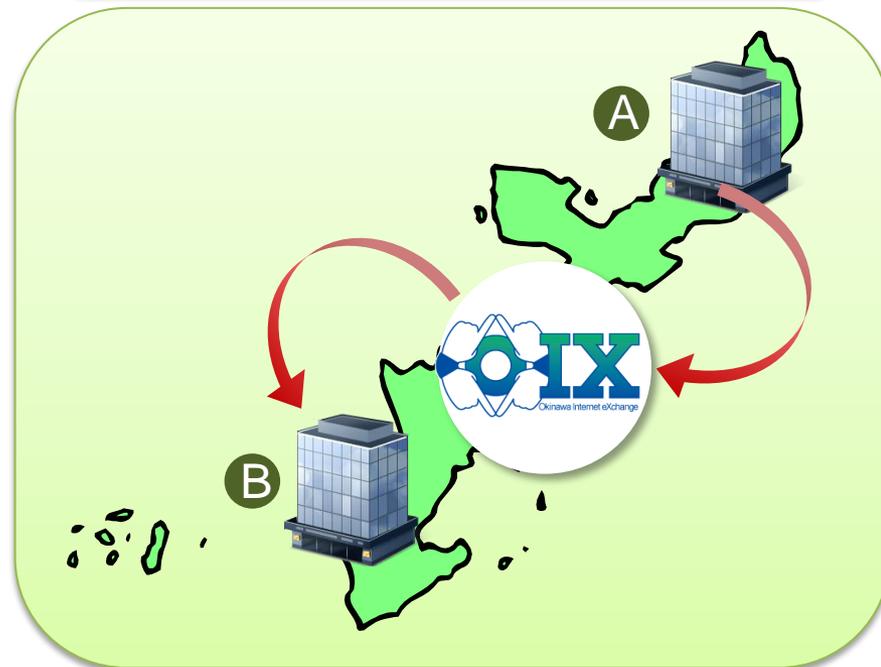
沖縄のAからBへ通信するのにIXの接続ポイントが沖縄県内に無いため一度、東京や大阪の接続ポイントを経由していました。

県外で通信障害が起こった場合沖縄県内で通信ができない恐れがあります。

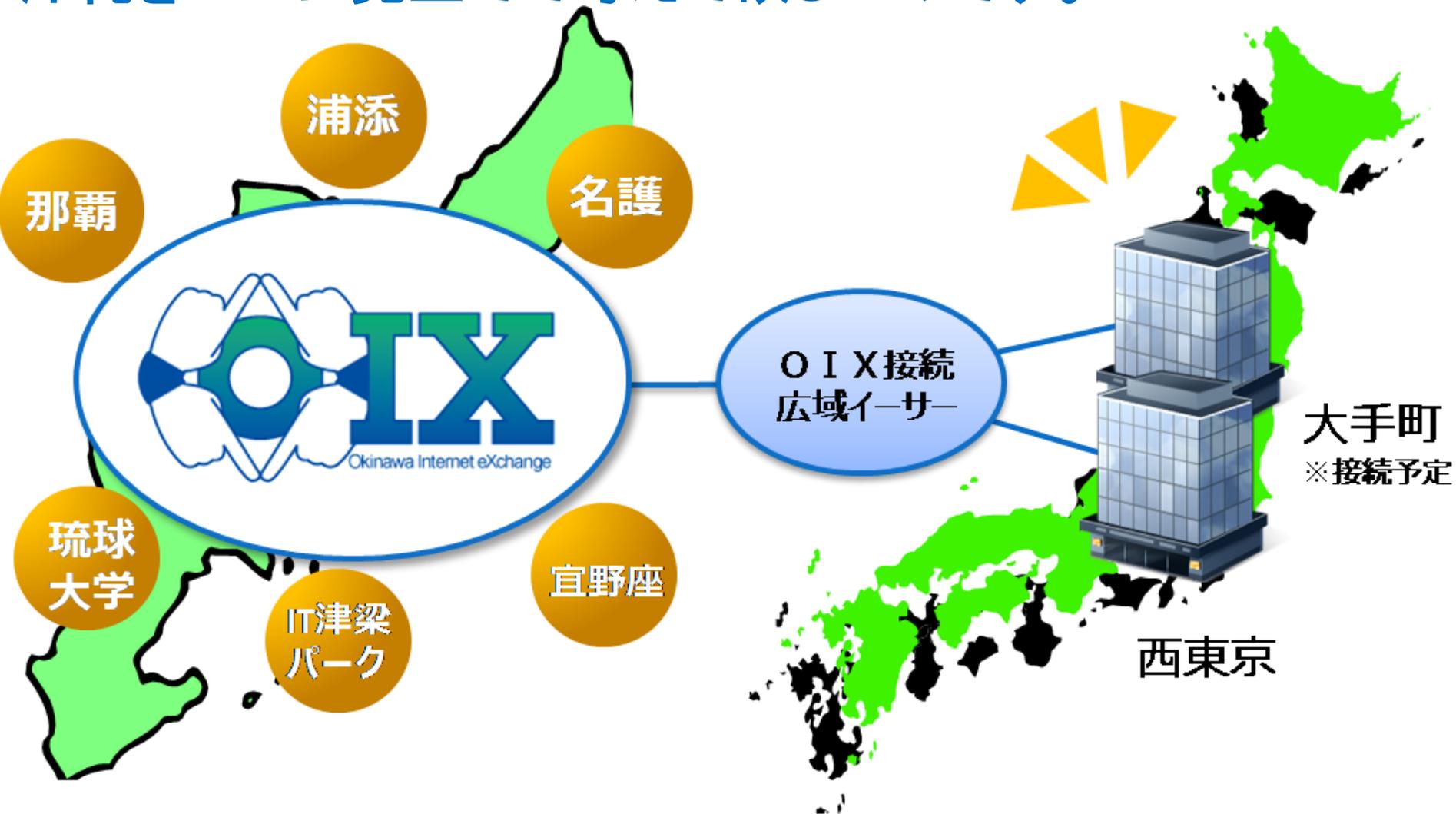
OIX®を経由することにより沖縄県内の通信は県外に出ること無く、接続が可能です。

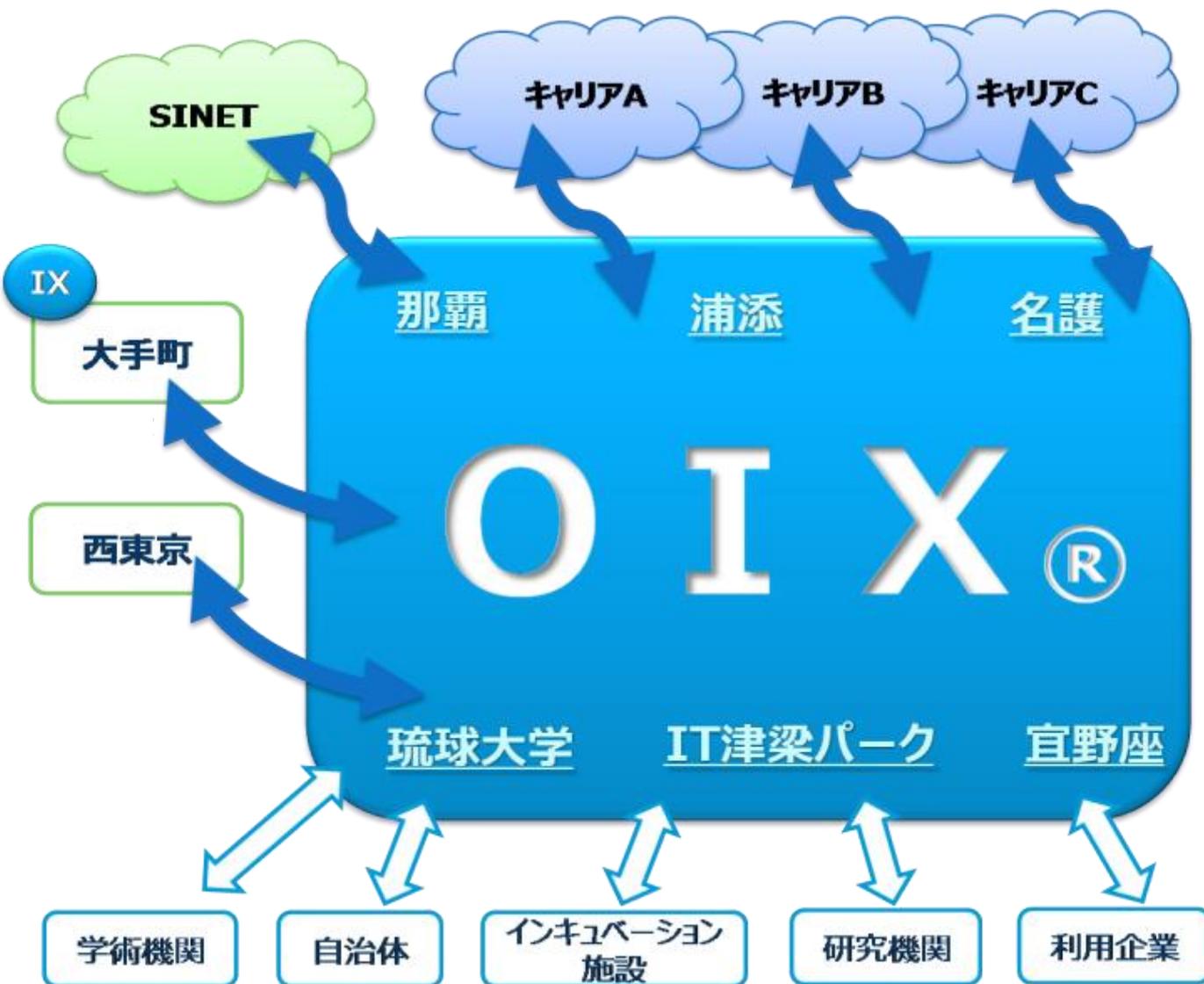
不要なトラフィックが減り、遅延やコストを抑えることが可能です。

OIX®接続の通信



沖縄のドコドコ拠点ではなく、
沖縄を一つに見立てて考えて欲しいのです。





■サービス拠点

県内

- 名護(1G接続対応)
- 宜野座(1G接続対応)
- うるま1(1G接続対応)
- 浦添(10G接続対応)
- 那覇1(10G接続対応)
- 那覇2(1G接続対応)

県外

- 西東京(1G接続対応)
- 大手町(1G接続対応)



いろいろな事業者様に
沖縄をテストの場として活用して欲しいなあ。
実験しまくって宜しいかと。。

沖縄のこの環境で動けば、
どこでも大丈夫！ってお墨付きになれるブランドの形成





続きは僕で！

ドヴァ 井口

本人



またはWEBで！

シーサーガード OIX

検索

